

今のまちを残したい

- ・現状不便をしていないため今のまがよい
- ・利便性はそのまま残したい

にぎわいのあるまちにしたい

- ・川を活かした水遊びやボートができる場所をつくりたい
- ・高知駅を賑わせたい
(高知駅周辺に飲み屋街をつくる)

交通の利便性をよくしたい

- ・バスの便を増やしてほしい
- ・イオンまで電車をつないでほしい

地域の繋がりを強めたい

- ・みんなが助け合えるまちにしたい
- ・世代を問わない複合施設があればよい
(高齢者施設、保育園、買い物できる場所等)

昔ながらの地名を大事にしたい

- ・地名が変わってきているため、昔ながらの地名を残していきたい



■お知らせ (回答はこちらから⇒)

ホームページ上に掲載した「意見投稿プラットフォーム」でも意見を募集していますので、気軽にご回答ください。



■お問い合わせ先

高知市 防災政策課 事前復興まちづくり担当
 TEL : 088-823-9055
 FAX : 088-823-9085
 Mail : kc-080200@city.kochi.lg.jp

高知市 事前復興 まちづくり ニュース VOL.1

R8.5.7

中央地区 事前復興まちづくり計画 第1回ワークショップ (江陽地区)を 開催しました!

地域の方
14名参加

ワーク1は2ページ、ワーク2は3ページ、ワーク3は4ページに表示しております

※掲載スペースの関係により、すべての意見を載せてはおりません。ご了承ください。

●ワークショップの内容(予定)

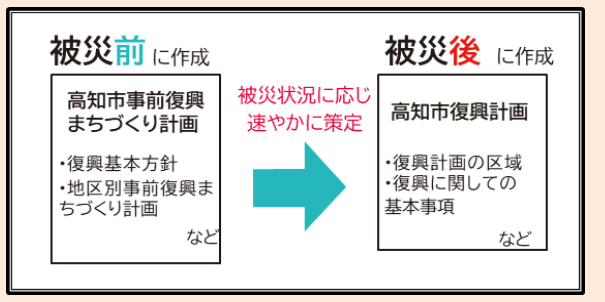
- 第1回 R8.3.25 開催**
- ・地区の良いところ・残したいもの、普段の生活で困っていることについて
 - ・復興パターン2案について
 - ・楽しくなるような未来のまちについて
- ↓
- 第2回 令和8年7月頃 開催予定**
- ・目指すべき姿(案)について
 - ・修正復興パターンについて
 - ・速やかに復興するために必要なことについて
- ↓
- 第3回 令和8年11月頃 開催予定**
- ・修正復興パターン(最終案)について
 - ・災害が起きる前からできることについて

3月25日(水)、保健福祉センターにて、中央地区事前復興まちづくり計画第1回ワークショップ(江陽地区)を開催しました。ワーク1では「地区の良いところ・残したいもの、普段の生活で困っていること」、ワーク2では「復興パターンについて」、ワーク3では「地区で住み続けたいくなるような楽しい未来の姿」について、みんな話し合いました。

事前復興まちづくり計画とは?
 南海トラフ地震を想定し、被災前に復興まちづくりの目標や課題解決のための方策をとりまとめたものです。市で作った計画案を基に、地域の皆さんと一緒に作っていきます。

計画策定の効果

- ① 早期の復旧・復興、事業の着手により、街の復興を早める
- ② 適切な基盤整備の規模で被災地を復興できる
- ③ 人口流出の抑制につながる



●暮らし

良いところ・残したいもの

- ・中心部に近く便利である
- ・比較的静かである
- ・病院、商業施設が多く便利である



●施設・場所・風景

良いところ・残したいもの

- ・広い敷地がある場所が多い (創価学会、交通安全こどもセンター、高知中央自動車学校など)
- ・神社・お寺は残したい
- ・小中学校が近い所にある
- ・江ノ口川を残したい
- ・北と南で河川に囲まれており、景観がよい
- ・水はけがよい
- ・マンションなどの高い建物が多い



●災害

良いところ・残したいもの

- ・中心部であるため、早く復興してくれるのではないかと
- ・津波避難タワーがある(高知中央自動車学校)
- ・マンションが多いため、津波避難ができる



困っていること

- ・住宅が密集している場所での建物倒壊や火災が心配(比島町、新本町、北本町4丁目)
- ・低層の建物しかないエリアがある(津波避難の心配)
- ・木造住宅やブロック塀、瓦屋根が多く、倒壊が心配である

●地域

良いところ・残したいもの

- ・町内会組織がしっかりしている
- ・元気なお年寄が多い
- ・子供が多い
- ・地域の連携が取れている、世話役がいる (フェスティバルこうようなどの実施)

フェスティバルこうよう：江陽小学校PTAが夏祭りを実施



●交通

良いところ・残したいもの

- ・交通の便がよい
- ・駅の区画整理で高架ができたことで利便性がよくなった
- ・高知駅が近い



●道路

良いところ・残したいもの

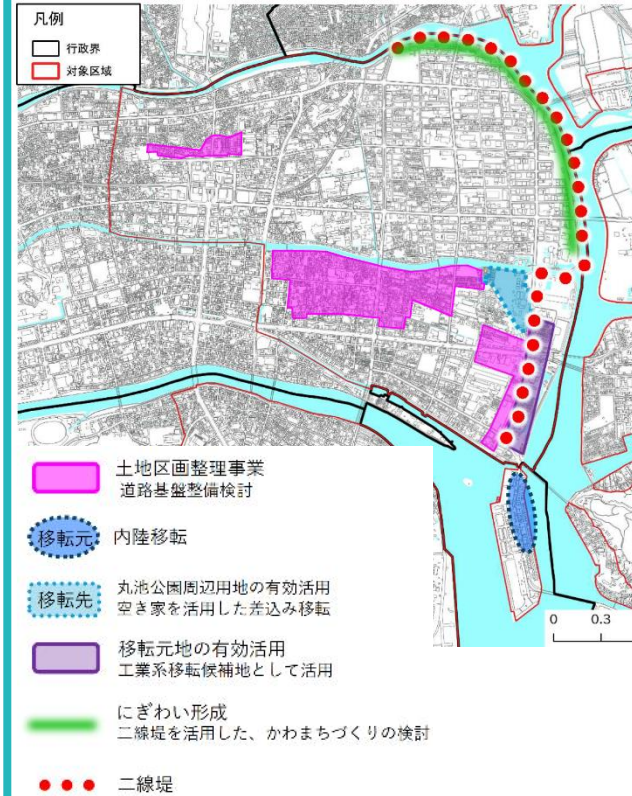
- ・大きい道路がある
- ・高速道路が近い



困っていること

- ・行き止まりの道があり、動線が悪い(北本町3丁目)
- ・狭い道が多い(比島町)
- ・住宅地に入ると道路が狭いが、他地区に比べるとよい方である

【第1案】二線堤形成案



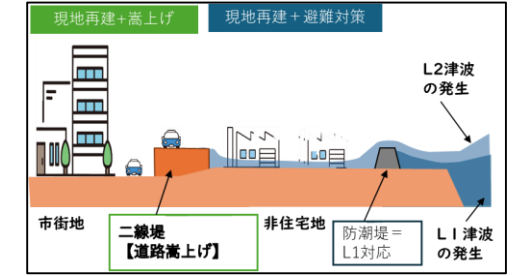
いいね！

- ・100年後もしくは次の世代のことを考えると二線堤形成案がよい
- ・二線堤がいいと思う

ちょっと心配…

- ・二線堤を整備する際に、影響するマンションに住んでいる人は納得してくれるのか心配

〈二線堤イメージ図〉



1案と2案の共通意見について

- ・比島町周辺、新本町(エースワンの北側)は道が広くなったらよいが、道路拡幅するとその分土地が減る人もいる
- ・住宅が密集、狭い道については区画整理や道路拡幅が必要
- ・土地区画整理事業について(特に減歩)日頃から周知や勉強会を行い、災害時にスムーズに事業ができるようにする必要がある
- ・土地区画整理事業の時間を短くするために、事前に合意形成や周知しておく

ちょっと心配…

- ・公園に施設を建てた場合、公園の遊ぶスペースが狭くなるのではないかと

その他の意見について

- ・住宅密集地は火災のリスクが高い
- ・江ノ口川からの津波遡上が心配
- ・地盤沈下、液状化が心配
- ・メディアを使ってまちづくりを周知したらどうか(Youtubeの広告、新聞)
- ・事前に復興について、学んでもらう方がよいのではないかと(過去の事例を基に)
- ・下水の排水設備を強化して江ノ口川からの津波による内水から守る必要がある
- ・液状化の恐れがある箇所の強化が必要である(比島橋付近)

【第2案】防災拠点形成案

